

【概 要】

安駄橋では、平成30年7月豪雨により橋脚4基が流失し6径間中5径間の橋桁が落橋するなどの甚大な被害が発生した。

このため、災害関連事業により河床洗掘の原因となっていた河積阻害物の低減を図るため、橋脚数の削減や桁下余裕高の確保を行うなどの改良復旧を行うことにより、河川の治水安全度の向上に寄与するとともに市道の安全性や利便性の向上を図る。

【事業内容】

事業主体：広島市

事業箇所：安佐北区白木町大字三田

橋 梁 名：安駄橋（安佐北1区28号線）

事業期間：平成30年度～平成32年度

事業費：4.2億円（内改良費 2.0億円）

事業概要：橋長 64.4m

車道幅員 2.5m→5.0m

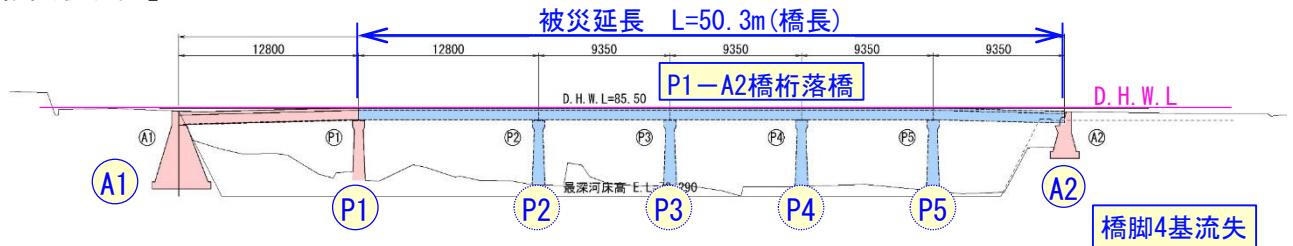
全幅員 2.9m→6.2m

上部工（PC3径間連結プレテンションローワー桁橋）

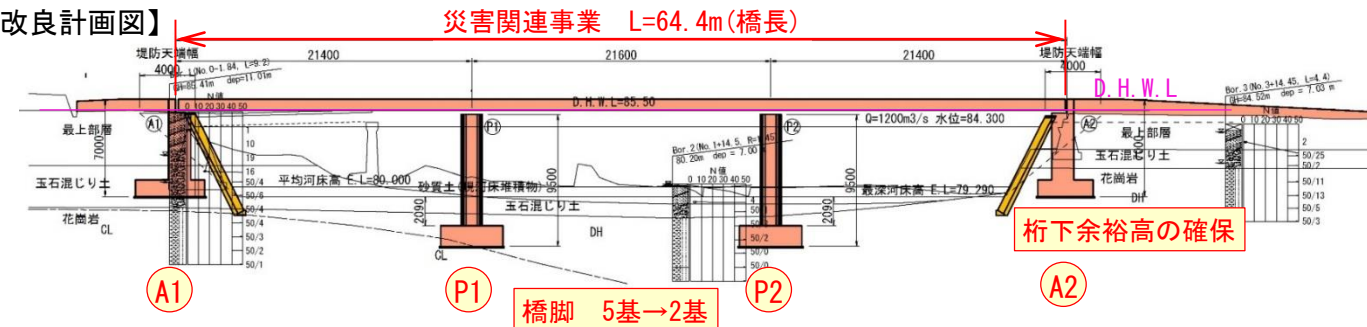
下部工（橋脚2基、橋台2基）



【被災状況図】

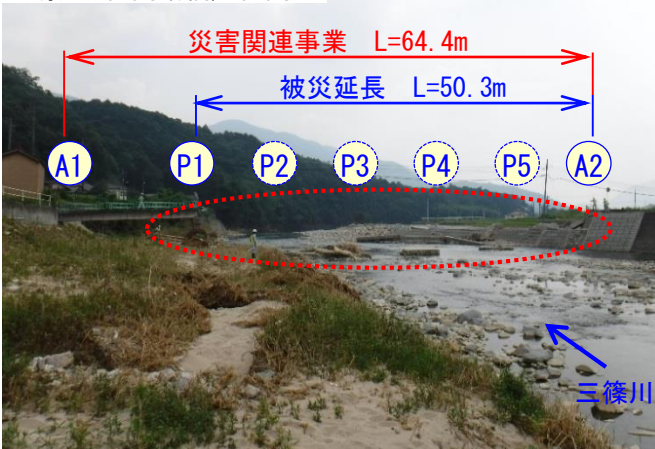


【改良計画図】



【被災状況写真】

全景（5径間落橋/6径間）



近景（5径間落橋/6径間）

